

福岡県学生会館の概要について

福岡県学生会館とは

当財団が運営している福岡県学生会館は、東京都またはその近郊の大学等に学ぶ本県出身学生の経済的負担を軽減し、修学の便を図るとともに、寮生活（共同生活）を通して社会性や協調性を醸成し、寮生同士が友情を育むことを通じて、有為な人材を育成することを目的として設立されたものです。

1 所在地等

(1) 所在地

〒225-0014

神奈川県横浜市青葉区荏田西1丁目14-2

TEL 045-974-8300

FAX 045-974-8302

(2) 交通

東急電鉄・田園都市線「市が尾駅」下車、徒歩約8分

2 建物の概要

(構造) 鉄筋コンクリート5階建

(延床面積) 3,988.4㎡

(定員) 150名以内（英彦寮(男子)：100名、筑紫寮(女子)：50名）

(入館期間) 原則2年間（条件付きで再入館制度有）

(寮生室) 全室洋室・1人部屋（12.4㎡）

※ 机・椅子、ベッド、エアコン、テレビ・インターネット端子等が備え付けられています。

(共用施設) 食堂、図書室兼会議室、洗濯室、洗面室、浴室、トイレ

(居住区域) 英彦寮と筑紫寮は壁で仕切っており、生活動線を明確に区分しています。
(往来はできません。) なお、筑紫寮の寮室は2階以上に配置しています。

(寮監) 寮監を各寮1名配置しています。

3 負担経費

・ 入館費 50,000円

※ 入館時に1回限りの負担です。

・ 館費(月額) 50,000円

※ 福岡銀行口座から自動引落となります。

※ 毎月の館費には、月～土（祝祭日、夏・冬・春季休業期間を除く。）の朝・夕食の費用（おおむね15,000円程度）が含まれています。
欠食した分については後日返金します。

・ その他の負担 寮生室の電気使用料、インターネット使用料（使用の有無に関わらず3,000円(月額)）、コイン機器使用料等

4 寮生活

この学生会館では、福岡県出身で学生という以外は、修学する大学等をはじめ性格等それぞれに異なる皆さんが寮生活（共同生活）を営むことになります。

このため、他の寮生の勉強や睡眠を妨げないように施設内では静寂を保つとともに、環境の

また、寮生自らが運営する自治会の諸行事等には、積極的に参加することが求められます。

- ・ 食事の時間
朝 食 6時30分 ～ 9時00分
夕 食 18時30分 ～ 22時00分
(夕食の保管は衛生管理の観点から22時まで)
- ・ 休業日
日曜日、祝祭日及び次に掲げる期間
8月11日 ～ 8月20日
12月29日 ～ 1月 4日
3月25日 ～ 3月31日
- ・ 電子レンジは食堂にあります。

- ・ 入浴時間 1 9 時 0 0 分 ～ 2 4 時 0 0 分
- ・ コインシャワーの利用時間 6 時 0 0 分 ～ 1 0 時 0 0 分
1 1 時 3 0 分 ～ 2 4 時 0 0 分
(点検等のため利用できない時間あり)

- ・ 洗面は、電気温水器による温水が利用できます。
- ・ 洗濯は、全自動洗濯機、衣類乾燥機が利用できます。

- ・ 玄関はオートロック式ですが、深夜は電気錠による完全施錠です。

- ・ 自転車は保険加入の上、事前に寮監に届け出し許可を得る必要があります。

⑫ 学生会館屋内は全面禁煙です。喫煙は敷地内の指定された箇所のみ許可します。

施設・設備及び備品等は、丁寧に取り扱ってください。故意又は重大な過失により破損させた場合は弁償していただきます。

寮監の指示に従って行動することはもちろん、日ごろからお互いに注意を喚起し合うなど、意識を高めるようにしてください。

- (1) 6か月以上通学あるいは寮居住の見込みのない者の在寮は認めていません。
- (2) 館費を2か月以上滞納した者は、事情確認の上、退寮させることがあります。
- (3) 円滑な寮運営を阻害する者は、事実確認の上、退寮させることがあります。
- (4) やむを得ない理由により、期間途中で退寮する場合には、原則として1か月前までにその旨について、寮監に対して予告しておく必要があります。